

「夏の学校」のお知らせ

「天文・天体物理若手の会夏の学校」(以下、「夏の学校」)は、天文学及び宇宙物理学に携わる学生を中心とする若手研究者の組織「天文・天体物理若手の会」が主催する合宿形式の研究会です。

- ◆ 開催日時：2003年7月28日(月)～8月1日(金)
- ◆ 開催場所：休暇村岩手(岩手県岩手郡雫石町網張温泉)
- ◆ 夏の学校事務局 Web：http://sabamiso.sci.ibaraki.ac.jp



ポスター会場の様子



シングルセッション会場の様子

今回で33回目を数える「夏の学校」は、全国から300人以上の若手研究者が参加する大規模な研究会です。その目的は、学生、先輩研究者、そして第一線で活躍する研究者の交流を通じて、互いの研究分野に対する知識や理解をより深めていくことです。また、新しく天文・天体物理分野の研究を志す学生の皆さんに、広く各分野を学べる機会と発表の機会を提供する場となっています。

夏の学校ではテーマごとに分科会を設け、それぞれのセッションに別れて議論を行ないます。今年度は「相対論・宇宙論」「観測機器」「星間現象」「銀河・銀河団」「太陽・恒星」「コンパクト・オブジェクト」「宇宙線」の7つのパラレルセッションに自由に参加できます。また、シングルセッションとして、「大規模シミュレーションと巨大観測プロジェクト」と題した事務局企画、それに「天文学の舞台裏」「天文学と社会」の2つの全体企画

を予定しています。

さらに今年度は、夏の学校初の試みとして「共通ポスター講演制度」を導入しました。これは、昨年度の反省会で出された「ポスター宣伝を会期の最初にやり、十分な議論がしたい」という意見に応えるための制度です。詳しくはWebをご覧ください。また、ポスター展示会場を24時間閲覧可能な状態にし、好きな時間に議論できるようにしました。これにより、今までよりさらに活発で魅力的な議論がかわされることでしょう。

夏の学校に関する最新情報は、随時Web上で更新しています。具体的な参加申し込み方法は、そちらをご覧ください。より多くの皆さんのご参加を、心からお待ちしています。

2003年天文・天体物理若手の会

谷川八大(夏の学校事務局広報)